

議会の活動

平成30年
(2018年)10月
臨時号

広報なごや 市会だより

「なごや 子ども市会」特集号

名古屋市会では、市内に在住・在学している小学5・6年生が、自分たちの住むまちの議会という身近な場を実際に体験することによって、市政に対する興味・関心を高めるとともに、子ども同士の話し合いや陸前高田市の子どもたちとの交流を通じ、お互いを思いやる心をより一層育む機会を設けるため、「なごや 子ども市会」を開催しました。



市会って？

名古屋を住みよいまちにするために、市民の代表者として市議員が話し合いをするところを「議会」といいます。議会では市民から出された意見や要望を聞き、市が行う仕事や決まり(条例)、お金の使い方(予算)などを決めます。このような動きをする名古屋市の議会は「名古屋市会」と呼ばれています。



子ども議員のみなさん

メイン
テーマ

大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう
～届け、わたしたちの思い～

「なごや 子ども市会」3日間の様子

7/25 1日目

事前説明会・事前研修会①

- 事前説明会で、議会の役割などについて説明を受けました。
- 6つの委員会に分かれて施設見学をしました。
- 委員会ごとに委員長と副委員長を決めて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する内容について話し合いました。



事前説明会

名古屋市の坂野公壽議長から歓迎のあいさつがあった後、木下優副議長から議会の役割などについて説明がありました。



坂野公壽 議長



木下優 副議長

施設見学に出発

各委員会が、それぞれのサブテーマについて考えるため、施設見学に出発しました。施設見学の様子は、裏面をご覧ください。



施設見学に出発の様子

委員長・副委員長の決定

それぞれの委員会で、話し合いの司会をする委員長、委員長のお手伝いをする副委員長を決定しました。その後、施設見学をして「印象に残ったこと」や、その「感想」について、話し合いました。



司会をする委員長と副委員長の様子



委員会って？

市にはとても多くの仕事があるので、本会議で決める前に、仕事を種類ごとに分けて詳しく調べ、意見を出すなど十分話し合いをします。このように分かれて話し合うところを「委員会」といいます。

7/31 2日目

事前研修会②

- 委員会ごとに分かれて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する「委員会の意見」を話し合いました。
- 子ども議員全員が議場に集まり、子ども議長・副議長の選挙を行いました。



意見発表の内容についての話し合い

1日目の事前研修会①での話し合いに続き、それぞれの委員会に分かれて話し合い、8月4日の「なごや 子ども市会」本会議で発表する「委員会の意見」をまとめました。



委員会での話し合いの様子

子ども議長・副議長の選出

子ども議長に23人、子ども副議長に14人が立候補しました。立候補者が所信表明(立候補した理由、議長・副議長になった場合の抱負を発表すること)を行った後、投票を行いました。



投票の様子



鈴木 子ども議長

わたしが
当選しました!



下平 子ども副議長



議長・副議長って？

議長は、本会議の進行など市会の仕事のうちよくいう、いろいろな仕事をします。また、副議長は、議長の仕事を助けたり、議長がいない時に議長の代わりをします。議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。

8/4 3日目

「なごや 子ども市会」本会議

- 委員会ごとに、施設見学や話し合いをもとに考えた「委員会の意見」を発表しました。
- 子ども議員一人一人が書いた岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージを送ることを決定しました。



各委員会の意見発表

各委員会で話し合ってきた「委員会の意見」をそれぞれのサブテーマに沿って発表し、名古屋市の各常任委員長が答弁しました。「委員会の意見」の内容については、裏面をご覧ください。



意見発表の様子

陸前高田市の子どもたちへのメッセージ送付

陸前高田市の子どもたちへのメッセージについては、全員賛成で送ることを決定しました。これは、事前課題として、子ども議員一人一人が考えてきたメッセージを冊子にまとめたものです。



メッセージ送付を議決する様子



メッセージをまとめた冊子

～陸前高田市について～

名古屋市では、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県陸前高田市に対して、まちづくりのお手伝いをするために職員を派遣するなど、いろいろな支援を行っています。また、名古屋市は、東日本大震災を風化させず、友好都市となった両市の交流が永く続けられるよう、陸前高田市議会と友好交流協定を締結しています。



本会議って？

議員が全員集まる会議を「本会議」といいます。本会議は、市民のために市が何をするかを最終的に決める会議です。

各委員会の施設見学・意見発表

子ども議員は、委員会ごとに分かれて、施設見学や事前の話し合いをもとに、「なごや 子ども市会」本会議で、サブテーマごとに「委員会の意見」を発表しました。各委員会から発表された「委員会の意見」の一部をご紹介します。

「なごや 子ども市会」本会議の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

名古屋市会

検索



第1委員会

サブ
テーマ

平和を大切にする心を育むまちづくり

場所

愛知・名古屋 戦争に関する資料館



第1委員会の子ども議員のみなさん



250キロ爆弾を見学



戦争に関する資料を見学

私たちは、爆弾や戦争を連想するような昔の服装や遊び道具を見ました。服装や遊び道具で子どもたちに戦争を教え、戦争を勧めていました。昔の子どもたちは、戦争を考えさせられ、かわいそうだと思います。なぜそこまでしなくてはならなかったのでしょうか。私たちは戦争のことをわかっているつもりで、わかっていないことに気づきました。

第2委員会

サブ
テーマ

いのちを大切にし、思いやりのあるまちづくり

場所

西部医療センター



第2委員会の子ども議員のみなさん



ひだまりの丘を見学



周産期医療センターを見学

私たちは、病院の目標や理念に向かった技術や工夫が印象に残りました。そして、患者の楽や楽しいにつながっているのですばらしいと思いました。また、ひだまりの丘が印象に残りました。そして、外で楽しめるように患者の気持ちに寄り添える感じがしました。また、生まれてくる赤ちゃんが多いことが印象に残りました。そして、病院が24時間体制で安心できると思いました。

第3委員会

サブ
テーマ

名古屋の歴史をつなぐまちづくり

場所

秀吉清正記念館



第3委員会の子ども議員のみなさん



秀吉と清正に関する展示資料を見学



本物の火縄銃を持つ体験

私たちは、昔の名古屋城の写真や秀吉・清正の資料を見て、いろいろな歴史があることを知りました。また、火縄銃が当時の最先端の武器ということを知って驚きました。これらの展示物が保管されている収蔵庫も見学しました。湿度や温度が管理されていて、展示物への気づかいがすばらしいと思いました。しかし、来客者数が減っていることがわかり、残念に思いました。

第4委員会

サブ
テーマ

自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり

場所

農業センター



第4委員会の子ども議員のみなさん



ひよこの触れ合いを体験



ナシの収穫を体験

私たちは、今いる動物の種類を残していくために、野鳥保護区をつくったり、動物の触れ合いを行ったりしていることを知りました。そして、命を大切にすることが重要だと思いました。また、乳牛も植物も安心して食べられるように、人間がかかわっていることを知りました。そして、食べる人のために、植物や動物の品種改良を行っていることがわかりました。

第5委員会

サブ
テーマ

名古屋の歴史を生かしたにぎわいのあるまちづくり

場所

名古屋城



第5委員会の子ども議員のみなさん



本丸御殿を見学



おもてなし武将隊によるお出迎え

私たちは、本丸御殿の彫刻や絵などが、豪華で、全て人の手で精密に再現されていてびっくりしました。また、いろいろな人に来てもらうための工夫が印象に残りました。例えば、音声案内やAIロボットなどが外国語でも利用できるようになっていたり、段差をスロープにかえていたりしました。たくさんの方が来ることができるので、よい工夫だと思いました。

第6委員会

サブ
テーマ

安全で安心してくらすことができるまちづくり

場所

名古屋高速道路公社



第6委員会の子ども議員のみなさん



道路パトロールカーを見学



交通管制室を見学

私たちは、道路パトロールカーやモバイルマッピングシステムの車、交通管制室のグラフィックパネルといった安心して高速道路を利用できる工夫を見ました。そして、事故や渋滞が起きても、スムーズに対応して、安心・安全に備えられていることがわかりました。

子ども議員のみなさんからアンケートでいただいたコメントの一部をご紹介します

- 市会や市の仕事もわかるし、自分の意見も言うことができるので、参加してよかった
- 市のことについて考える、よいきっかけになった
- いつも議員さんたちがやっていることを体験できて、とてもうれしかった
- 施設を見学して、普段見られないものを見られてよかった
- 委員長や副委員長が休んだ場合のため、もう一人臨時で決めておくとよい

- 議長選挙の時の所信表明で、力強い所信表明ばかりで、びっくりした
- 選挙がすごくリアルでテンションが上がった
- 自分たちの意見を発表するのはとても緊張したけど、仲間と発表できて楽しかった
- みんなが書いた陸前高田市へのメッセージ送付の採決を議長中心にすることができて、とてもよかった